

2022年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
卒業制作											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	轟田俊哉、千田恵子			実務経験	有	職種	演出家				
担当教員紹介											
劇団青年座 所属 法政大学工学部経営工学科 卒業 舞台芸術学院演劇科 卒業 青年座「昭和の子供」等舞台演出多数。他に舞台、ラジオドラマ脚本を手がける。中学、高等学校のコミュニケーション活動でファシリテーターを務める。											
授業概要											
2年間の集大成として、1本の舞台作品を創り上げる。読み合わせ、立ち稽古を通して、自分の与えられた役、作者の意図、演出家の演出プランなどを理解し、体現化していく。舞台上の横のつながりだけではなく、観客との縦のつながりも意識して舞台化していく。											
到達目標											
作品を創造するにあたり、日々のルーティンワークに加え、稽古を積み重ねていく中で、演出家は基より共演者の意見などを各々が理解し、柔軟に相手の意見を汲み入れつつ自分の意見も言い合えるコミュニケーション能力を高める。同時に、1つの物を多数の人間と創り上げていく中で各自の演技力の向上を目指す。											
授業方法											
読み合わせ、立ち稽古を通して行っていく。											
成績評価方法											
稽古評価	4 0 %	稽古内での評価									
本番評価	4 0 %	本番成果の評価									
平常点	2 0 %	積極的な参加度、稽古内での態度で評価する。									
履修上の注意											
オーディションで以って配役を決定する。 授業時数の4分3以上出席しない者は本番に出演することができない。											
教科書教材											
事前に公演台本を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	顔合せ										
第2回	読み合わせ稽古										
第3回	読み合わせ稽古										
第4回	読み合わせ稽古										
第5回	荒立ち稽古										

2022年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
卒業制作	
第6回	荒立ち稽古
第7回	立ち稽古
第8回	立ち稽古
第9回	立ち稽古
第10回	立ち稽古
第11回	立ち稽古
第12回	立ち稽古
第13回	立ち稽古
第14回	通し稽古
第15回	通し稽古
第16回	通し稽古
第17回	通し稽古
第18回	場当たり
第19回	GP
第20回	本番